

04

トランスファプレスの自動化

マスターシート：説明および使用法

トランスファプレスの自動化のエキスパートであるMisatiでは、フィンガー交換時間をわずか30分以内に短縮するソリューションとしてマスターシートを使用することを提案します。

従来の調整：プレスのダウンタイム

従来、フィンガー調整をするには、プレスを停止してダイの上でグリッパーの空間的位置を実際に、すなわち手動で、調整することが必要でした。

このような方法の調整は、調整が6自由度に影響を与える可能性があるため、トランスファー工程が信頼できるかを把握する作業者の経験および技能の他にも、優れた観察能力を必要とします。

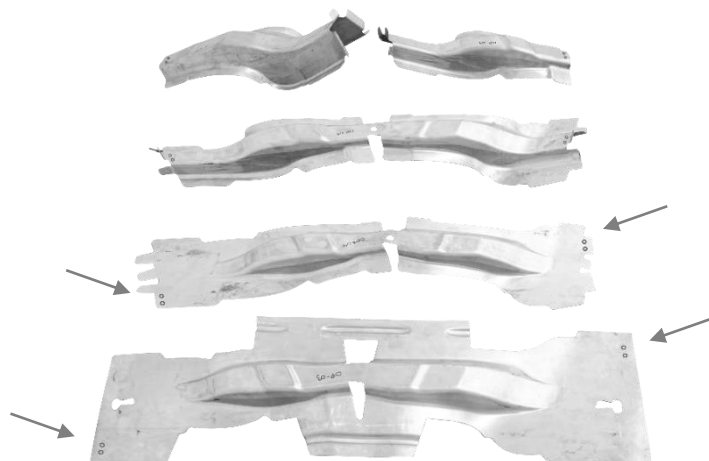
**マスターシートによる調整：30分**

Misatiが考案したマスターシートのシステムにより、軽量トランスファーの稼働が容易になり、30分に短縮できます。



マスターシートの説明

マスターシートとは、トランスファーの各工程のプレス加工済みシート一式です。マスターシートには、グリッパーフィンガーが金属シートを固定する正確な位置のマークが付いています。



マークの使用目的は？

シートに付けられたマークは、グリッパーを配置するための基準として使用されます。

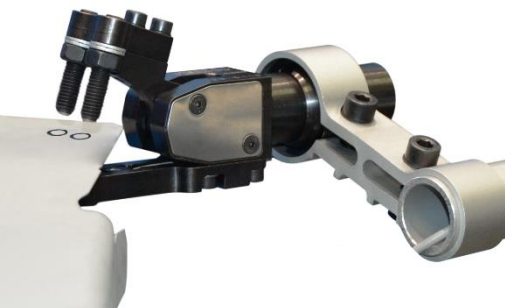
そのため、調整時にマスターシートを使用すると、失敗するリスクなしに、数分間でグリッパーをシート上の正しい位置に調整することができます。

また、グリッパーの配置を素早く確認して再調整できるため、衝突の場合にも役立ちます。

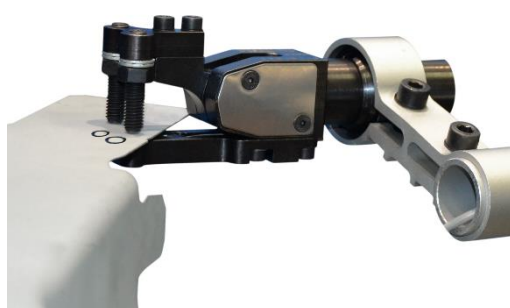
マスターシートによるトランスファ操作

1. マスターシートがプレス加工済みの持ち上げられたシートの位置（ピックアップポイント）で各ダイの上に配置されます。
2. トランスファーがモーション曲線に従ってシートのピックアップ位置へ移動させます。
3. シートに付けられたマークがグリッパーを配置するための基準として使用されます。

1.



2.



3.

